

H26. 5. 17

慢性胃炎のピロリ菌退治



長尾和宏 (ながお・かずひろ)
 東京医大卒業後、大阪大第二内
 科入局。平成7年、尼崎市で「長
 尾クリニック」を開業。外来診療
 から在宅医療まで「人を診る、総
 合診療を目指す。医学博士。近著
 「平穏死・10の条件」「胃ろうと
 いう選択、しない選択」はいずれ
 もベストセラー。関西国際大学、
 東京医科大学客員教授。55歳。

慢性胃炎にも除菌療法が保険
 適用になりました。よく「親
 が胃がんだったから心配なの
 減ります。

胃がんの予防が健康保険で
 可能になりました。かつて胃
 がんは日本人に最も多いがん
 でした。肺がんに抜かれたと
 はいえ、現在も胃がんは「あ
 りふれた」がんです。しか
 し、ピロリ菌を除菌すると胃
 がんになる確率が3分の1に
 減ります。

除菌で胃がん確率3分の1に

昨年、ピロリ菌陽性の
 慢性胃炎にも除菌療法が保険
 適用になりました。よく「親
 が胃がんだったから心配なの
 減ります。

で胃カメラを受けたい」と希
 望する方がいます。たしか
 に、明らかに遺伝性と思われ
 る胃がんもあります。一般的
 に50歳以下でなるがんは、が
 ん遺伝子が深く関与している
 可能性が強いです。また、タ
 バコやストレスなどの影響が
 考えられます。

20年前、私は大学病院でヒ
 タの太い胃袋に関する研究を
 していました。胃透視で胃袋
 のヒタの太い人を集めて胃か
 ら出るホルモンを測定して論
 文を書き学位を頂きました。

胃がんの発生機序もさまざ
 め、ピロリ菌を退治すると胃
 がんになる確率が大幅に低下
 するのです。



「胃腸」シリーズ③

まです。多くの胃がんの発生
 に、最も密接に関与している
 と認定されているのがピロリ
 菌。ピロリ菌感染→急性胃炎
 ↓ピロリ菌定着→萎縮性胃炎
 ↓胃がんの発生という一連の
 機序が想定されます。このた

はいないことが多いですが、
 正式には、内視鏡で胃粘膜を
 少しだけ採取して行う迅速ウ
 レアーゼ試験（CLOテスト）
 や、内視鏡を使わない尿
 素呼吸試験（UBT）でピロ
 リ菌の有無を診断します。

ており、現在では6、7割程
 度です。終了後、1カ月以上
 空けてから必ず除菌が成功し
 たかどうかを検査してくださ
 い。もし除菌に失敗してい
 る場合、ちゃんと「2次除
 菌」のためのお薬セットも保
 険適用になっています。つま
 り、もし1次試験で不合格で
 も、追試を受ければ最終的に
 合格する人が9割以上なので
 す。

ピロリ菌に感染している胃袋
 であることがわかりました。
 ピロリ菌を退治すると、胃の
 ヒタが細くなり胃炎も改善す
 ることもわかりました。です
 から、胃透視の写真にある胃
 のヒタの太さを見れば、ピロ
 リ菌に感染しているかどうか
 がわかります。内視鏡で見
 だけでも感染の有無が大体わ
 かります。

除菌療法は、除菌用のお薬
 セットを朝晩に1週間飲むだ
 けです。副作用としては約1
 割に下痢があることが知ら
 れています。除菌の成功率
 は薬剤耐性のため年々下がっ

る時代となっています。しか
 し、残った胃袋に新たに胃が
 んができることがあります。
 外科手術や内視鏡手術の後で
 も、できればピロリ菌を調べ
 て除菌しておくことをお勧
 めします。

胃がんの予防が健康保険で
 可能な時代になったことは福
 音です。しかし、そもそも日
 本人の半分がピロリ菌を保有
 しています。高齢者に多く若
 年者に少ないので、除菌の意
 義は若い人ほど大きいです。
 潰瘍の再発防止と胃がんの予
 防ができます。もし自覚症状
 があって内視鏡検査を受ける
 ときには、専門医とよく相談
 してピロリ菌も調べてもらっ
 てください。

らちんぱん